

# 平成30年度一般会計当初予算が成立しました

## 当初予算の概要をお知らせします

平成30年度一般会計当初予算については、3月に開催された市議会定例会で否決されたことを受け、議会常任委員会で意見のついた事項を中心に調整・検討を行った上で、5月16日開催の市議会臨時会に再提案し、5月18日に可決成立しました。

# 一般会計予算 451億4,966万6千円

平成29年度当初予算比 △17億5,033万4千円(△3.7%)

平成30年度の当初予算は、特別会計を合わせた総額で651億5,216万円(前年度比28億7,934万円の減)となりました。3月定例会に提案した当初予算からは、5億5,033万4千円の減となりました。

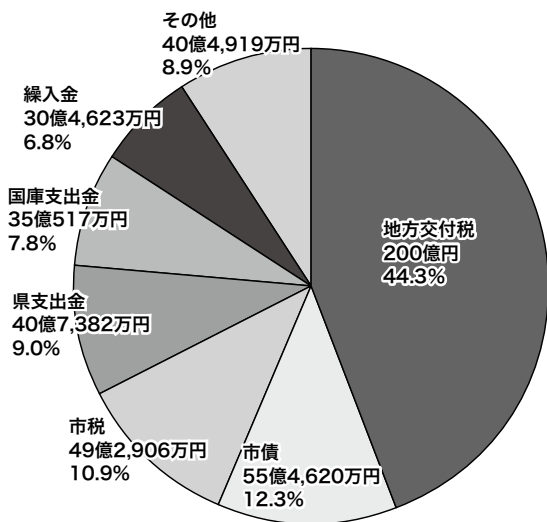
また、財政調整基金繰入金に13億558万2千円(3月提案当初予算比1億9,441万8千円の減)を計上し、収支の均衡を図りました。

### 3月に提案した当初予算から変更した主な点

- ①合併特例債の発行期限が5年延長されたことを受けて、事業計画・スケジュールを見直す必要が生じたため、旧相川消防署、南佐渡離島開発総合センターおよび小木体育館の解体事業の予算計上を見送りました。あわせて、事業計画・スケジュールの見直しが必要と判断した本庁舎改修事業や相川地区統合保育園移転改築事業の予算計上を見送りました。
- ②ファミリーサポートセンター運営経費を追加し、社会福祉協議会への委託事業を増額しました。
- ③住環境整備支援事業(住宅リフォーム事業)を追加し、安全・安心まちづくり事業、道路橋りょう維持補修事業を増額しました。

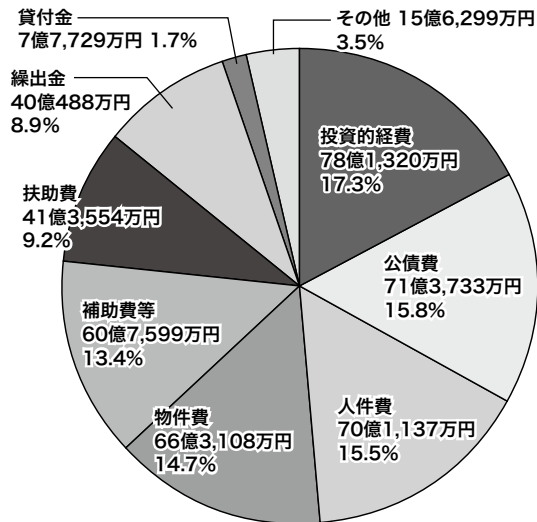
### ◆一般会計

#### < 歳入 >



その他には、地方消費税交付金(9億6,000万円)、諸収入(9億1,762万円)、使用料及び手数料(6億7,210万円)などがあります。

#### < 歳出 >



その他には、積立金(6億7,119万円)、維持補修費(5億3,762万円)、投資及び出資金(3億1,419万円)などがあります。

徹底した事務事業の見直しを行った一方で、「佐渡市将来ビジョン」で掲げる4つの戦略(産業の振興、観光地域づくりの推進、災害に強い島づくり、佐渡活性化に向けた地域づくり)を集中的に取り組む予算編成を行いました。

### 歳入予算の概要

- ◎市税、地方交付税、基金繰入金、市債の減額
    - 市税 49億2,906万円【△1億6,432万円(△3.2%)】
    - 地方交付税 200億円【△2億円(△1.0%)】
    - 基金繰入金 30億2,324万円【△7億5,670万円(△20.0%)】
    - 市債 55億4,620万円【△7億6,580万円(△12.1%)】
- ※カッコ内は前年度比

### 歳出予算の概要

- ◎徹底した事務事業の見直しによる物件費・補助費等の減額
    - 物件費 66億3,108万円【△1億138万円(△1.5%)】
    - 補助費等 60億7,599万円【△9,603万円(△1.6%)】
  - ◎普通建設事業の減額 78億389万円【△13億2,788万円(△14.5%)】
  - ◎職員数削減等による人件費の抑制 70億1,137万円【△6,334万円(△0.9%)】
- ※カッコ内は前年度比